

このフェイスシールドは下記のページを参考にしつつ、私なりに試行錯誤して作ったものです。無料です。無断での転用、転載、大歓迎です。医療従事者、施設職員など、必要としている方に届くことが一番の目的です。どうぞご活用下さい。

<https://open-face-website.now.sh/>



↑こんなフェイスシールドです

〈材料〉

- ・ ラミネートフィルム（多さは A3、厚みは 150 ミクロンのもの）
- ・ A3 の用紙（少し厚めのもの）
- ・ 平ひも（6 ミリ幅のもので長さが 500 mm のものを 2 本）

〈道具〉

- ・ ラミネーター（ラミネート加工する機器で A3 の大きさに対応しているもの）
- ・ 油性マジック
- ・ ハサミ
- ・ 穴をあける道具（穴があけられればキリでもカッターでもなんでもかまいません。レザークラフト用の穴あけパンチがあると便利）

〈作り方〉

1.

少し厚めの A3 用紙にフェイスシールドの型紙をプリントアウトし、実線部分を切り抜いて型を作ります。型はフェイスシールド本体とおでこのパーツの 2 つがあります。

2.

ラミネートフィルムをラミネーターに通します（フィルムの厚さは 150 ミクロンですが、なにも挟まない場合は熱すぎるので、ラミネーターは 100 ミクロンのフィルムを使う設定にして作業します）。

3.

フィルムに型紙をあて、油性マジックで形を写します。

4.

フィルムを線に沿って切り抜きます。

5.

平ヒモを使ってフェイスシールド本体とおでこのパーツを繋げます。フェイスシールドの端の穴に外側からヒモを通し、おでこパーツの端の穴をくぐらせた後、もう一つの穴に通しつつ、シールド本体のもう一つの穴にも通し、そこで穴よりも大きくなるように結び目を作ります（結び方はどんな方法でもいいと思います）。

左右共にできたら完成です。

※ フィルムが上手く透明にならない場合は、熱すぎるのかも知れないのでフィルムに A3 のコピー紙を、挟み込むのではなく「重ねて」ラミネートしてみてください。温度が適温であれば、クリアーなものが得られるはずです。機器とフィルムの相性で適温は変わってくると思うので、重ねる紙の厚さを変えてみたり、厚みの設定を変えてみたり、色々と試してみてください。